

2013年1月1日から2022年12月31日までの期間に当院眼科外来で梅毒性ぶどう膜炎および眼内悪性リンパ腫の診断で受診された患者さんおよび当院で診断後、都立駒込病院で治療を行った患者さんへ

現在、当科では「梅毒性ぶどう膜炎と眼内悪性リンパ腫の臨床像の類似点と相違点に関する検討」（承認番号 M2022-332 番）を行っております。これは梅毒性ぶどう膜炎および眼内悪性リンパ腫による臨床像を調べる、比較することを目的として、眼所見、検査所見、治療内容、有害事象、予後などを解析する研究です。（研究期間：医学部倫理委員会承認後から2028年03月31日まで）本研究は本学の倫理審査委員会の承認と機関の長の許可の下実施され、都立駒込病院との多機関共同研究です。

研究責任者：東京医科歯科大学病院 眼科 講師 高瀬 博
共同研究機関研究責任者：都立駒込病院 眼科 医長 川口龍史

この研究では住所・氏名など、患者さんの個人情報を使用されることはありません。しかし、もし、この研究への参加を辞退する事を希望される方は、主治医または下記連絡先にお申し出ください。参加を辞退しても、患者さんが今後の治療上の不利益を受けることはありません。

しかし解析中あるいは研究結果が論文などで公表されている場合には、その結果を廃棄できない場合がありますのでご了承下さい。

1. 調査の対象となるのは、2013年1月1日から2022年12月31日までの期間に、当院眼科外来で梅毒性ぶどう膜炎および眼内悪性リンパ腫の診断で受診された患者さんです。当院で診断後、都立駒込病院で治療を行った患者さんも対象となり、全体として500名程度の患者さんが対象の予定です。年齢、性別は問いません。
2. 本研究に参加しても当院で行っているぶどう膜炎に対する診察治療に一切の変更はありません。本研究に参加しない場合と全く同じ医療を受けることができます。すでに施行された問診、全身検査などの結果と、これまでの診療の記録の解析ですので、合併症の危険性はありません。
3. 患者さんの診療録から眼所見（視力、眼圧、細隙燈顕微鏡検査所見、眼底所見、蛍光眼底造影検査所見、OCT 検査所見など）、検査所見（血算、生化学、抗体価などの採血結果、検尿結果、放射線およびMRI などの全身画像検査等）、治療内容、有害事象、予後などの臨床経過を調べます。二次利用の可能性はなく10年の保管の後に収集した情報は廃棄されます。都立駒込病院からの情報は研究用IDが付与され本学への提供の際には個人が識別できる情報は提供されません。
4. 本研究について質問あるいは疑問がある時は、いつでも主治医（担当医）にお聞きください。さらに下記連絡先に問い合わせることができます。
5. この研究の成果は国内外の学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

6. 本研究は文部省科学研究費基盤 C (22K097632A・高瀬博) を用いて行われます。本研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会において審議され、適切であると判断されております。※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われたいのではないかなどの疑問が第三者から見ても生じかねない状態のことを指します。

問い合わせ等の連絡先：

東京医科歯科大学病院 眼科 講師 高瀬 博

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

電話：03-5803-5302 (ダイヤル) (平日 8：30～17：15)

苦情窓口：東京医科歯科大学医学部総務係

03-5803-5096 (対応可能時間帯 平日 9:00～17:00)

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。